

平成28年度

第3回 羽幌町社会教育委員会議

並びに羽幌町公民館運営審議会



あいさつは心と心のかけはしです 家庭から地域からあいさつの輪を広げましょう

学校・家庭・地域が連携し、「早寝・早起き・朝ごはん」運動に取り組みましょう

日 時 平成29年 2月24日（金）

午後6時30分

場 所 羽幌町中央公民館

羽幌町教育委員会

平成28年度 第3回 羽幌町社会教育委員会議並びに
羽幌町公民館運営審議会 議案

1 挨拶

羽幌町社会教育委員 委員長 大 長 司
(並びに羽幌町公民館運営審議会)

2 報告

- (1) 平成28年度社会教育事業経過報告について (2～5頁)
(平成29年2月24日現在)

- (2) 平成28年度羽幌町優良青少年、文化賞体育賞、羽幌町青少年文化
スポーツ賞について (6頁)

- (3) 平成29年度予算(臨時費)について (7～8頁)

- (4) その他

平成28年度 社会教育事業経過報告

(2月24日現在)

月 日	事 業 名	備 考
4月～	安心・安全な町づくり事業「羽幌町子どもパトロール隊」 55個人18事業所・「子ども110番の家」45事業所	町 内
4月～	巡回文庫（毎月1回・天売焼尻は年4回）	発達支援センター、天売ちびっこランド、両島支所他
4月～	あざらしおはなし会（毎月第2土曜日外）	中央公民館
4月～	ブックスタート事業（9カ月乳児健診時）	健康センター
4月5～10日	第40回二科会写真部北海道支部写真展（115点）	中央公民館
4月6日～	セカンドブック事業（新一年生対象）	中央公民館
4月15日	羽幌町文化協会総会（32名）	中央公民館
4月19日～	いちい大学（20学習）（38名）	中央公民館外
4月22日	羽幌町子ども会育成連絡協議会総会（25名）	中央公民館
4月23日 ～5月8日	こどもの読書週間「しかけ絵本展」（222人）	中央公民館
5月～	地域子ども教室推進事業「羽幌町ほっとクラブ」 （1～6年生）（月2回・40人程）	中央公民館他
5月～	学校図書館連携事業 （羽幌小学校：週2回 羽幌中学校：週1回）	羽幌小学校 羽幌中学校
5月1日～	郷土資料館開館（10月31日まで）（955人）	郷土資料館
5月1日～	焼尻郷土館開館（9月30日まで）（1,414人）	焼尻郷土館
5月9日	第1回羽幌町社会教育委員会議並びに 羽幌町公民館運営審議会（10名）	中央公民館
5月11日	留萌管内図書館振興協議会総会（課長出席）	天塩町
5月15日	第26回子どもフェスティバル（約1,000人）	レストパーク
5月23日	留萌地方社会教育委員連絡協議会総会 （会長・課長・係長出席）事務局担当	中央公民館
5月27日	NPO法人羽幌町体育協会総会 （教育長・課長出席）	総合体育館
5月28日～	子ども自然教室（4～6年生）年12回開催 （10月末現在163人）	中央公民館他
6月1～2日	成人講座：ガーデニング講座（9名・2回）	中央公民館

6月6～15日	成人講座：エコラフト手芸講座（10名・4回）	中央公民館
6月15～23日	写真道展（238点）	中央公民館
6月16日 ～9月16日	羽幌小学校プール開放（1,769人）	羽幌小学校プール
6月21日	第1回羽幌町青少年問題協議会幹事会議（8名）	中央公民館
6月22日	第1回羽幌町青少年問題協議会委員会議（10名）	羽幌町役場
6月29日	第1回冬のイベント活性化検討会議（22名）	中央公民館
6月30日	羽幌町文化財調査委員会議（10名）	中央公民館
7月6日	学校ブックフェスティバル事業（310人）	羽幌小学校体育館
7月7～8日	第36回北海道市町村社会教育委員長等研修会 （欠席）	札幌市
7月12～15日 7月19～22日	少年少女水泳教室 （1回目39名・2回目57名）×4日	羽幌小学校プール
7月14 ～8月25日	成人講座：陶芸講座（8名・6回）	中央公民館
7月16日	移動芸術鑑賞バスツアー 「ポーラ美術館コレクション」（23名）	札幌市
7月17日	㈱講談社全国訪問おはなし隊 （子供20人大人17人）	中央公民館
7月24日	第38回オロロンライン全道マラソン大会 （217名）	総合体育館 ～汐見往復
7月28日 ～8月21日	夏休み自由な研究所開設 （俳句教室・バルーンアート）	中央公民館
7月28日 ～8月12日	町民ラジオ体操会	バラ園 役場駐車場
7月28日	少年の主張留萌地区大会（羽幌中学校1名）	留萌市
7月30～31日	幼児水泳教室（年中14名・年長17名）×2日	羽幌小学校プール
8月1～9日	夏休み子ども英会話教室（小学生35名・4回）	中央公民館
8月5 ～9月6日	学校図書館蔵書点検	羽中・焼尻小中 天売小中高
8月6～8日	内灘町羽幌町姉妹都市交流事業（訪問団：羽幌 野球スポーツ少年団17名・指導者等8名）	内灘町
8月6日	成人講座：竹細工体験講座 （21名・午前 午後各1回）	中央公民館
8月8日	青少年の体験活動推進事業 「ジュニアリーダーコース」（焼尻中学校1名）	留萌市

8月27日	羽幌町文化協会「歌と踊りの交流まつり」 (120人)	中央公民館
8月29日	中学・高校生講演事業 「チームナックス 森崎博之」 (400人)	中央公民館
8月29～30日	天売・焼尻芸術劇場「ハープコンサート」 (天売25人・焼尻34人)	天売・焼尻 小中学校体育館
8月31日	第2回冬のイベント活性化検討会議 (18名)	中央公民館
9月4日	文化公演事業「藤の会襲名披露」 (300人)	中央公民館
9月6～15日	羽幌小学校2・4・6年生夏休み作品展 (153点)	中央公民館
9月10日	ぼくの主張わたしの主張 (小学10名・中学7名)	中央公民館
9月12日	芸術鑑賞事業「劇団四季こころの劇場」公演 (町内全小学生550人)	中央公民館
9月14日	のびのび子育て教室「人形劇14匹のはる・なつ あき・ふゆ」 (幼児207人)	中央公民館
9月24日	移動芸術鑑賞バスツアー 「エッセナーの世界」 (20名)	札幌市
9月26日 ～10月5日	成人講座：エコクラフト手芸講座 (6名・4回)	中央公民館
9月30日	留萌地方社会教育委員連絡協議会第1回理事会 (課長出席)	留萌市
10月1日	北海道教育大学ミュージックキャラバン プロジェクト2016 (220人)	中央公民館
10月3日 ～11月9日	ファイターズ展「クラブを本に持ちかえて」& 読書スタンプラリー開催 (26名に賞品贈呈)	中央公民館
10月4日	第3回冬のイベント活性化検討会議 (19名)	中央公民館
10月4～11日	成人講座：パステル和アート講座 (10名・2回)	中央公民館
10月9日	第26回おろちゃんマラソン大会 (暴風警報発令中のため中止)	総合体育館 ～中央往復
10月13 ～14日	第56回北海道社会教育研究大会(上川大会) (2名)	富良野市
10月14 ～18日	第39回留萌地方巡回陶芸展 (49点)	中央公民館
10月26日	第48回羽幌町児童生徒読書感想文コンクール 表彰式 (受賞者20名)	中央公民館
10月28日	第4回冬のイベント活性化検討会議 (15名)	中央公民館
10月30日 ～11月3日	第64回羽幌町民芸術祭「展示部門」 (1,211点)	中央公民館
11月3～6日	留萌地方道民芸術祭(展示部門：3～6日 2点 舞台部門：6日吟友会)	天塩町

11月3日	第64回羽幌町民芸術祭「舞台部門」 (12団体)	中央公民館
11月8～18日	南砺市(平地域)羽幌町文化交流作品展(36点)	中央公民館
11月10日	特別講座:姿勢美人講座 (11名)	中央公民館
11月12日	図書購入基金造成第5回オロロン唄の夕べ (340人)	中央公民館
11月17日	羽幌町社会教育・PTA研究大会 (69人)	中央公民館
11月25日	第2回羽幌町社会教育委員会議並びに 羽幌町公民館運営審議会 (10名)	中央公民館
11月29 ～30日	成人講座:手作りリース教室 (7名)	中央公民館
12月6日	読書活動推進事業「ミニクリスマスツリーを作ろう」(8名)	中央公民館
12月17日	町民スキー場びゅー オープン	町民スキー場
12月26 ～1月13日	子どもカルタ教室 (小学生19名・8回)	中央公民館
12月26 ～29日	冬休み子ども英会話教室 (小学生30名・4回)	中央公民館
12月28 ～1月12日	第22回日本の凧展 (作品数53点)	中央公民館
1月8日	羽幌町成人式 (36名)	中央公民館
1月14日	羽幌町子ども会百人一首大会(小14名・中6名)	中央公民館
1月26 ～2月7日	羽幌小学校冬休み作品展(1・3・5年生:147点)	中央公民館
2月4日	北海道子どもかるた大会北留萌地区予選会 (小学生の部:羽幌優勝・中学生の部:天売優勝)	遠別町
2月9～28日	成人講座:トールペイント教室 (12名・5回)	中央公民館
2月14 ～25日	羽幌町児童生徒絵画・ポスター展入賞作品合同展 (作品数25点)	中央公民館
2月12日	町民スキー場びゅーまつり (300人)	町民スキー場
2月19日	第28回おろろんウィンターフェスティバル (人)	レストパーク
2月19日	北海道子どもかるた大会 (小学生の部:羽幌出場・中学生の部:天売出場)	札幌市定山溪
	【今後の予定】	
3月2日	いちい大学卒業式・終業式	中央公民館
3月3日	羽幌町文化賞体育賞表彰式・青少年文化賞体育賞顕彰式	中央公民館

平成 28 年度 羽幌町優良青少年顕彰 被候補者

【決定権者：羽幌町】

賞 名	被表彰者名	功 績
優良青少年顕彰	羽幌町学生ボランティア 「ゆきんこ」	平成 15 年に設立し、現在 36 名の会員により継続して積極的に地域ボランティア活動に取り組み、他の模範とされる。

平成 28 年度 羽幌町文化賞体育賞顕彰 被候補者

【決定権者：羽幌町教育委員会】

賞 名	被表彰者名	功 績
羽幌町文化奨励賞	あざらしおはなし会	平成元年に設立し、地域の子どもたちに対して読書活動に取り組み、平成 21 年度には優良読書グループ北海道表彰を受賞、この度、優良読書グループ全国表彰を受賞。

平成 28 年度 羽幌町青少年文化賞スポーツ賞表彰 被候補者

【決定権者：羽幌町教育委員会】

賞 名	被表彰者名	功 績
青少年文化奨励賞	さいとう うらら 齋 藤 麗 氏 羽幌高校 1 年生	平成 28 年度「税に関する高校生の作文」において国税庁長官賞を受賞。

賞 名	被表彰者名	功 績
青少年スポーツ奨励賞	とむら きょうへい 戸 村 恭 平 氏 羽幌高校 3 年生	平成 28 年第 71 回国民体育大会派遣選手（ラグビー）、岩手国体において北海道代表選手として選出され活躍。
青少年スポーツ奨励賞	ふるかわ だいすけ 古 川 大 輔 氏 羽幌高校 3 年生	平成 28 年第 71 回国民体育大会派遣選手（ラグビー）、岩手国体において北海道代表選手として選出され活躍。

平成 28 年度 羽幌町文化協会賞 受賞者

【主催：羽幌町文化協会】

賞 名	被表彰者名	功 績
功労賞	<p style="text-align: center;">わだ たくよし 和田 卓由 氏</p>	<p>羽幌町こきりこ唄保存会、設立当初から会の運営に携わり、以来、永年に亘り、役員の重責を果たすとともに、会員の指導、その普及活動に務められました。</p> <p>また、町内外の事業等にも積極的に参加するなど、本町の文化振興に大きく貢献されております。</p>
功労賞	<p style="text-align: center;">はちろ ひでかず 鉢呂 秀一 氏</p>	<p>羽幌町こきりこ唄保存会、設立当初から会の運営に携わり、以来、永年に亘り、役員の重責を果たすとともに、会員の指導、その普及活動に務められました。</p> <p>また、町内外の事業等にも積極的に参加するなど、本町の文化振興に大きく貢献されております。</p>
功労賞	<p style="text-align: center;">さくらい まなぶ 桜井 学 氏</p>	<p>平成 15 年、オロロン太鼓父母の会に入会、その後、同会の会長として永年に亘り活動支援に努めました。</p> <p>また、自らは平成 22 年にオロロン太鼓の会に打ち手として加入。</p> <p>以来、ジュニアの育成指導を始め、町内外の各種事業に積極的に参加するなど、本町の文化振興に大きく寄与されております。</p>
功労賞	<p style="text-align: center;">舞踊サークル 天売はまなす会</p>	<p>昭和 59 年、島内の幼児から 60 歳代迄と幅広い年齢層で結成。数少ない地域の文化団体として、地域行事への参加は住民から望まれるところであり、地区敬老会、神社祭典、学校祭等に参加のほか、町民芸術祭での演舞発表と積極的に取り組むなど、本町の文化振興に大きく寄与されております。</p>

平成 28 年度 羽幌町体育協会スポーツ賞 受賞者

【主催：NPO法人羽幌町体育協会】

賞 名	被表彰者名	功 績
スポーツ功労賞	もり たかゆき 森 孝行 氏	<p>長きに亘り本町のゲートボール連合の役職を歴任、現在は会長として会の運営、ゲートボールの普及に尽力されております。</p> <p>また、体育協会の理事として、自ら事業の運営に協力、20年以上に及ぶその姿勢は他の模範とされるところであり、高く評価されております。</p>
スポーツ功労賞	こばやし たかひこ 小林 孝彦 氏	<p>バレーボール連盟の会員となり、選手として活動する傍ら、公認審判員の資格を取得、審判部長に就任後、永年に亘り町内の審判員の指導、育成に努力された。</p> <p>現在は、理事長となり後輩の育成、会の運営に尽力されている姿勢は高く評価されております。</p>
スポーツ振興賞	くどう よしのぶ 工藤 喜文 氏	<p>格闘クラブ、バスケットボール少年団など、本町スポーツ少年団の活動に尽力されている。特に格闘クラブでは、全国大会に出場する子どもたちを指導するなど、その活動は他の模範とされるところであります。</p> <p>また、本町のコーディネーショントレーニングの指導にも携わり、その指導力は高く評価されております。</p>
スポーツ振興賞	格闘クラブ羽幌道場	<p>設立から20周年を迎え、この間、全国大会出場者7名、全道大会入賞者を数多く輩出、体力が低下していると言われる子どもたちの体力向上や礼儀を重んじる姿勢など、多面に亘る指導が高く評価されております。</p>